



がんば

【第155号】

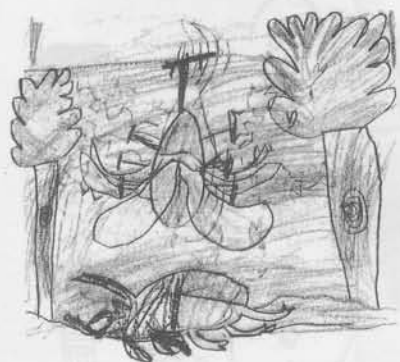
発行
島原市立第三
小学校育友会
編集
広報部
印刷
正光印刷



私の宝

地域の宝

未来の宝



【松田さんからカブト虫のお話を聞いて】
1年 はらだ りゅう

【5年生】

体の大きさと声の大きさ、心の広さでは学校一と噂される5年生3人組。決してズッコケ3人組ではありません。体育会系のノリで、5年生をビシビシ鍛えていこうと筋肉質の頭で考えています。



岸本先生(新任) 高原先生 岡野先生

【1年生】

今年は熟女(!?)2人でしっとりと…と思っていたましたが、元気でかわいい1年生に負けなくらい、毎日大きな元気な声ではりきっています。1年生は体力勝負だ!! がんばるぞ!! オー!!



多田先生 鬼塚先生

【2年生】

1年生が入ってきて、ちょっぴりお兄さん・お姉さんになった2年生。担任の3人は、お兄さん・お姉さんをちょっぴりすぎているけれど、まだまだ2年生のパワーには負けません。いつも賑やかなかよし3人組でがんばります。



山本信子先生 大場先生 小関先生

【専科】

「三小、魔のトライアングル。専科の3人です」
・焼酎大好き、野菜大キライ…前田浩一
・ダイエットコーク&お子様メニュー大好き…中村真一
・夏はやっぱり生ビールと枝豆!!…永田まゆみ



前田先生 永田先生(新任) 中村真一先生

【給食室】

装いも新たに、ますますパワーアップの給食室です。おいしい給食、頑張ります。

川村さん 菊田さん 増崎さん
野田さん 高橋さん 大津さん

イトウ
Japan

【校長】

○学校：知・徳・体の調和のとれた子ども「生き生き島三小」づくりに努めます。
○家庭：家庭菜園に励みます。
○健康：ジョギングを日課として健康づくりに頑張ります。
*完全週五日制実施の年です。
学校・家庭・地域社会が一体となって、子どもたちが自分で考え行動できる力「生きる力」の育成をめざします。



伊藤 吾 校長

先生方を紹介します



【4年生】

ありあまるパワー、何事にも動じない、炎のチャレンジャー4年生！心も体も、そして歌声もピカいち！担任も『笑い』にかけてはピカいち！ぼけとつつこみ絶妙のコンビです。さて、つつこみはどっち？！



片山先生 中村浩子先生

【6年生】

見た目より若い辰田と、実際の年より若く見える池田の6年生コンビです。賑やかな6年生といっしょになってがんばります。



池田先生 辰田先生（新任）

【教 頭】

森崎教頭の後任の瀬川です。となりの島五小から来ました。私も生き生き島三小、明るく元気な白山っ子が輝くための学校、職場、育友会、地域づくりのため努力・精進します。よろしくお願いします。



瀬川良治 教頭（新任）

【3年生】

元気いっぱい子ども達にエネルギーをもらいながら、毎日はりきっています。でも、なぜだかやせない2人です。



山本伸子先生 栗戸先生（新任）



【事務室】

事務室で～す！



尾崎先生 石田先生 下田さん 中村さん 片岡さん

【愛護・なかよし・養護】

〔愛護・なかよし〕1年生の未咲ちゃんを迎え、2年生の亜希子ちゃんと健太くん、5年生の剛くんと泰樹くんのとても元気のいい5人です。さらに、ダブルなお子で、毎日ワイワイ楽しく元気にがんばっています。〔養護〕今年も“ホッとできる保健室”として子どもたちの心とからだのすこやかな成長を願ってお手伝いをしていきます。



吉田先生 本多先生 塚本先生

2年生

たんけんしたよ

5/24

二年二組 のり川 大じろう
きょう、町たんけんてーオーシャ
ンアローを見ました。とてもかっ
こよかったです。そのつぎに、ウ
イルビーにいきました。とてもつ
かれたけど、たのしかったです。
またいきたいな。



二年三組 林 田 さき

五月二十四日の町たんけんてー、
とくにたのしかったことは足ゆだ
よ。ほかのチームも、はいつてた
ところもあつたよ。とても気持ち
がよかったよ。こんど、パパとマ
マ、おとうとをつれていきたいな。
はじめてきたから、ここに足ゆが
あつたとはしらなかったよ。みん
なでいったから、気持ちよかったよ。

二年二組 ふくしま ゆり

かんぽのやどにいきました。そ
したら、ふくろとべんと、ただで
はいれるけんをもらいました。ま
たおかあさんときてね、といわれ
ました。

4年生

社会科見学

6/6



絵・ふくしま ゆり

〈長崎県警察本部〉

四年二組 矢 矧 太 三

交通管理センターに行ったらび
っくりした。なんと!! 大きい機械
の地図があつた。赤色はじゅうた
いがひどい所で、オレンジ色はそ
んなにじゅうたいがひどくない所。
黄緑はじゅうたいがあんまりない
ということだった。さすがだなあ。
もつともつと安全なぐらしになっ
てほしい。



「もしもし110番ですか？」
(通信指令室にて)

〈原爆資料館〉

四年一組 松 見 優 梨

原爆資料館でビデオを見ていた
ら、原爆が落ちた時はどれくらい
つらかったか、苦しかったかがわ
かりました。もう二度と戦争はし
たくないと思いました。

四年二組 中 村 勇 太

原爆く資料館を見学して、これ
以上戦争を起こしてはならない。
こんなこわいことを起こしてはな
らない、そう思う。世界には、ま
だまだ原子ばくだんよりすごい核
ばくだん(水素ばくだん)がある
けど、これからはばくだんの時代
だから、もうこんなことがないよ
うにがんばりたい。



平和祈念像の前で
平和を誓ったよ!

〈平和公園〉

四年二組 田 島 かれん

平和の泉には、ハトの羽の形を
したふん水があつたよ。つみのな
い人を平気でころすのはいけない。
だって、みんなも動物も一つずつ
命はある。みんな一人一人なま
だから。もう二度と、あんなおそ
ろしいことはしてほしくない。

〈東長崎浄水場〉

四年一組 上 田 眞 子

ダムから送られてきた水をきれ
いにするまで十時間かかるので、
すぐく時間がかかるなあといいま
した。私は、三・四時間と思っ
ていました。

四年一組 江 崎 由 貴

じょう水場では、一日に四十ブ

5年生

宿泊体験学習

5/22 23

1ル分の水を作っているなんてす
ごいなと思いました。

五年一組 中 村 あや

わたしは宿泊の前日、ドキド
キの気持ちでいっぱいでした。宿
泊で一番楽しみにしていたのは沢
歩きです。最初は、ふつうの山の
中でした。でも、いつときすると
川の音が「ザーザー」と聞こえて
きました。水の中はとっても冷た
かったです。でも、中には川の中



五年三組 高 田 碧



丁で切るのは初めてだったからで
す。先生に教えてもらい、ようや
く皮むきになれました。と中で、
けむりなどをすって頭がいたくな
ったけど、みんなで協力したらお
いしいカレーができました。この
ことは、一生忘れたくないです。
宿泊学習は、みんなで協力したり
チームワークが大切だとわかりま
した。これからは、みんなで協力
をしていきたいと思いました。

で泳いでいる人もいました。それ
を見てわたしは「あとでかぜひく
かな」と言っていました。いっばい
こけている人もいました。わたし
もこけました。つかれたけど、ま
たいきたいなあと思います。

五年二組 大 場 絵里奈

五月二十三日に、野外調理でカ
レーをつくりました。以外とカン
タンそうでも、つくってみたらす
ごく時間がかかりました。特に、
皮をむくのがむずかしくて、最初
はてきとうに切っていました。包

沢歩きでは、沢につくまでが一
番大変なのではないのだろうかと思
いました。なぜかという、道
はつるつるすべって、ものすごく
急な坂になっていたし、ロープを
つかまなくては進めないからです。
でも、沢を歩くほうがもつと大変
でした。自分の体くらの大きな
岩もありました。とてもたいへん
でした。ゴールにつくまで、ハア
ハアハアと何回も言いながらやっ
ときました。ゴールについて、
軍手はものすごくよれ、ズボン
はびちよびちよでした。でも、最
後までがんばってとてもうれしか
ったです。

6年生

修学旅行

5/28
29

修学旅行の夜

六年一組 松 永 悠 里

ホテルでみんなねようと、ふとんに入りました。部屋の電気を消したけど、私はねむれませんでした。少したつと「ねえ、悠ちゃん」という声がしました。紀乃ちゃんと言うには、私がねごとで「なんだこいつ」と言ったそうです。でも、私はずっと起きていたつもりだったし、そんなことを言ったおぼえありません。私が「ほんとに？」と聞くと、紀乃ちゃんは少し不安そうでした。その後、小春ちゃんが起きて三人でねました。すると足音が聞こえたり、光がいきなり消えたりしました。とうとうこわくなって電気をつけました。すると不思議なことに、さわった方のヒモはもうとまっていたのに、



さわっていない方は動いているのです。その時のことを、みんなは「さしきわらしみたいなのがあったんじゃない？」と言っています。修学旅行の夜の不思議な、少しこわい体験でした。



阿蘇ファームランド工芸体験

六年二組 峯 友 菜 穂

修学旅行の中で一番に残っている事は、阿蘇ファームランドで工芸体験を行った事です。はじめに、男の人から注意がありました。が、私は初めて見た所だったので、感心して話をぜんぜん聞いていませんでした。でも、なんとかふでで、えのぐを付けました。それがまた、とても難しいので少し色がずれたりしたけれど、なんとか出来ました。出来上がりを見て「ウンウン」とうなずきました。とても楽しかったです。

白山わくわくチャレンジ

(通学合宿)

【靈南子供会】

三小で初めての通学合宿が、靈南子供会十二人の参加により、六月九日から三泊四日の日程で白山公民館で行われました。最初は遊び気分だった子供たちも、この四日間ではいろいろな事を経験し学び、成長していきましました。食事の準備や後片付け、洗濯、翌日の用意まで全部自分達でやっていく中で、お母さんの大変さを知りました。上級生は、言うことを聞かない下級生に苛立ちながら、人を使うことの難しさ、みんなで協力することの大切さと喜びとを実感しました。また、もらい湯に行ったお宅や、お世話をした下さった婦人会、青年団の方を始め、地域の多くの人達との楽しい交流もありました。感謝と自立心、チームワークと向上心、達成感、地域とのふれあい。楽しい思い出とともに、ちよつと大人になった四日間でした。



二年 みねとも ひかり

四日間で、いろいろなことをまなびました。おかあさんは、とてもいそがしいとわかりました。「これからもよろしくおねがいします」とおもいました。とてもたのしいがつしゆくでした。

二年 林 田 ぞう

三泊四日のワクワクチャレンジは、おかあさんとお父さんとわかれてさみしかったです。でも、だんだん慣れてきてたのしかったです。りょうりをつくって、おかあさんのたいへんさがわかりました。でも、今日でおわりです。たのしかったです。



三年 中村ゆうたろう

わくわくチャレンジで、お母さんのいそがしさをわかりました。ぼくは楽しいときに、さみしいときに、くやしいときにと、いろいろがんばりました。三泊四日、ほんとに楽しかったです。カレーは、にんじんがあますぎておいしくなかったけど、ルーとかじやがいの、おいしかったよ。ぼくのつくったのは、たまごやきをつくりました。楽しかったです。また、白山公民館にきたいです。

これたらいいです。これたら、りよう理もうまくなつて、おいしいごはんをつくりたいです。あと、せんたくもうまくいけたらいいなうと思ひます。だからじようずになつて、みんなをおどかしたいです。それまでがんばります。それで、せいこうしたらいいです。みんながんばります。みんななこまできたのは、はじめてです。

六年 本 多 幾多郎

三泊四日のワクワクチャレンジをして、お母さんがどれだけつかれるかがわかりました。食事は味がこゆかったり、うすかったりして色々でした。ねる時間が難しくて、ねむたかったりきつかったりしたけれど、後半は低学年がよく動いてくれて楽になりました。最後の日の、指導者からのお楽しみ会の花火はせんこう花火で、少しづつきえていくのがとてもきれいでした。この経験をして、なんでも協力し努力することの必要さを学び、今まで四日間学習したことを生活に生かしたいと思ひます。

勉強も
みんなでしたよ!

子供の安全を考える日 5/25

生活安全部

三年生以上の児童を対象に、自転車商協同組合の方による自転車点検を行いました。また、三年生については島原警察署と安全協会の方々の指導により、公道での自転車の正しい乗り方教室を行いました。(参加台数97台、合格94台、TSマーク発行90台)

自転車は便利だけれど、正しく乗らないと危険であるということを理解して、ルールを守り安全に乗るように注意しましょう。当日は天候にも恵まれ、スムーズな点検・指導ができました。ご協力ありがとうございました。

三年一組 伊藤 さやか

三年生から自てん車でんけんがはじまって、よく見てもらってがんばりました。もっとがんばって、自てん車にのりたいです。

三年一組 松 永 まき

自てん車点けんは楽しかったです。でも、どうろにでたので、ちよつとビックリしました。これからもつとれんしゅうして、のれるようにがんばりたいです。

三年二組 大場 かずき

はやく自てん車にのりたくて、自てん車でんけんをまっていた。そして、その日がやってきた。ごうかくというはんこをおされて、うれしかった。六月六日にまた自

てん車教室があるから、はやくその日がくるといいと思った。

三年二組 内田 みさき

わたしは、自転車てんけんで、さか道でよろよろしたけど、お姉さんが「ブレーキを少しずつかけていこうね。」と言ってくれたから、よくわかりました。おもしろかったです。



プール周りの清掃

6/1

プール授業開始日を前に、生活安全部や保護者の方、先生方合わせて約四十人によるプール周り、更衣室等の清掃を行いました。子供たちが楽しみにしているプールを安全に使えるようにと、暑い中懸命に作業していたとき、トラック五台分の雑草を処分しました。当日参加された方、トラックを出された方、前日に草刈りをされた方等々、皆さんご協力ありがとうございました。

学級部会活動予定

研修部

クラス	内 容
1-1	親子レクリエーション(ひょうたん池 他) ふれんど(子供クラブ別自己紹介便り)発行
1-2	親子レクリエーション
2-1	親子ドッジボール
2-2	学級又は学年レクリエーション
2-3	親子でパフェを作ろう
3-1	親子ドッジボール
3-2	親子ドッジボール、親子レクリエーション
4-1	七夕飾り、性教育学習会、1/2成人式
4-2	親子レクリエーション、1/2成人式
5-1	学年レクリエーション、遠足
5-2	親子調理(パン・お菓子作り)
5-3	親子で学ぼう救急法、普賢登山挑戦、市民マラソン参加、ミニミニパーティー(調理実習)
6-1	ずもう&キックベースボール、卒業記念マラソン
6-2	親子レクリエーション、夜の父母会
愛 護	親子ピクニック、おにぎり作り、合同運動会
なかよし	学校見学

「生きる力」の育成をめざして

「白山つ子ひろば」

毎週土曜日

校長 伊藤 吾

学校完全週五日制の目的は、学校・家庭・地域社会が一体となつて、協力して豊かな学習・体験活動を通して、子どもたちが自分で考え行動できる力や周りの人を思いやる心、健やかな身体など、「生きる力」を身につけさせることです。白山地区では、青少年健全育成協議会や学校・育友会の関係者でつくる「白山公民館土曜開館実行委員会」をスタートさせました。内容は、毎週土曜日、ゲームやレ

クリエーションから、自然体験、地域の歴史から文化まで学ぶことができ、四十六項目にも及びます。学校としても、白山つ子ひろばを開催していただき、白山地区の皆様感謝しています。



今年度のテーマは、絆

子育てパート3、親子のコミュニケーション、心の改革、大人が変わろう、スキんシップ・ふれあい、学校週五日制(週休二日制)の現状等多くの意見を集約し、今年度の「がんば」のテーマは「絆(きずな)」に決定しました。絆とは「断つことのできない結びつき」という意味です。学校・先生との絆、地域との絆、友達との絆、そして何といても親子・家族の絆。子供たちの周りにはたくさん絆があります。関心を持って、愛情を持ってお互いに理解し合い、協力し合うことで子供たちとの絆を深めていきたい。この思いを「がんば」を通じて表現していければと考えています。

編集後記

子供が三小入学当時、ご近所の方々からはよく声をかけてもらい、先生方の指導を受け育友会に見守られる中、あう子供つて親だけで育てるのではないんだと感じた事を思い出します。親として少し余裕がもてるようになった今、我が子が可愛いのはもちろん、町内会の子供たちが、我が子のクラスメイト達が、三小の生徒達が、島原の子供たちが可愛い。より余裕がある時は、アフガニスタン・ボツワナ等世界の子供たちが可愛いのです。こんな思いで、次号特集「絆」に関わってまいります。(深松)